

令和 7 年度 1 0 月～ 3 月分 モニタリング評価表

施 設 名 就労継続支援 B 型施設（精神障害者）

指定管理者 医療法人 寿鶴会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>4</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>4</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.67</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・施設利用の柔軟な対応、在宅支援など利用者ニーズに沿った支援が行われている。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>4</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.33</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>4</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・市の備品の修理・廃棄については、事前に市へ確認を行い適正な手続を行っている。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>4</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.33</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.33</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・施設単位で年 2 回の防災訓練を実施して、消火設備の確認や避難経路の供給など、防災体制を整えている。		

④快適な職場環境を 実現し、職員の安全 と健康が確保されて いるか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>4</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>4</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.33</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・業務に必要な研修は、受講しており、職員の希望に沿った研修を受講できる体制を整えている。 ・適正な職員配置がされており、時間外労働も抑制されている。		
⑤指定管理者として の努力がなされてい るか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>4</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>4</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>4</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>4</u>
【工夫・改善点等】 ・事業収入が堅調に推移しており、運営利益の一部が市に納付されている。		
74.33 点 (評点の合計)		
結 果 80 点 (最高点の合計)		
74.33 点 (評点の合計) 80 点 (最高点の合計) 74.33 80 × 100 = 92.9 % (評点の割合)		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4 点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3 点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2 点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1 点